

令和7年度（2025年度） 大分大学総合型選抜試験問題

出題の意図

小論文

（福祉健康科学部 理学療法コース）

※この出題の意図についての質問・照会には一切応じません。

筆者は、陽気と粋の関係性について、陽気というのはいきいきとした「生き」から生まれてくるものであり、生命に生きがあれば、体は流れるように動き、感情は滞ることがなく、そこから生まれる振る舞いは澁みがなく、優美な“粋”になり、陰気なものから「粋」は生まれないと述べている。つまり、粋は前向きな思考と、活動的な生命力から生じるものであると考えられる。

本学部では、「地域包括ケア」のリーダーとして活躍できる人材養成をアドミッションポリシーに掲げており、リーダーの資質として、この「粋」は大切な要素である。

粋を身につけるにはどうしたらよいか、柔軟な発想から論じていただきたい。